

令和5年度 清水小・三中グループ小中一貫教育構想図

〔目指す子どもの姿〕

〔視点1〕

〔学校教育目標〕

思いやりの心 挑戦する勇氣

〔清水小 重点目標〕

〔清水三中 重点目標〕

チャレンジ！

自分から発信 ～ 自分から行動する、学ぶ、働きかける

〔9年間の連続性、系統性を強化した教育課程の編成・実施〕〔視点2〕

- 9年間の学びの系統性を捉えた教科研修
 - ・各学年、全教科の指導計画の共有
 - ・外国語科、英語科の研修による連携強化
- 9年間のゴールを見据えた指導
 - ・学習、生活における学区内スタイルの指導
 - ・計画的、段階的な生き方（進路）指導
- 「海洋文化・防災」をテーマとした実践
 - ・9年間を貫く学習プランの実践
 - ・地域にある清水港にて、客船の寄港による国際交流、まちづくりプランの作成、海から見た防災学習

〔教職員の協働・児童生徒の交流〕〔視点3〕

- 主体的・対話的で深い学びにつながる研修
 - ・小グループ活動を活かし、表現の機会を設定
- 児童生徒の実態把握、一貫した指導・支援
 - ・小中の教職員が互いの授業、生活の様子を参観
- 児童生徒同士のふれあい、高め合い
 - ・中学校体験、部活動見学・体験、生徒会活動紹介
 - ・小中合同での企画、行事の開催を模索
- 養護教諭連携 ・基本的な生活習慣の確立とメディアとのつき合い方
- 事務連携 ・学校預り金引落日を同一日に

児童生徒の主体性・積極性及び表現力を養う ↓ 発信力

〔小中の一貫した支援・指導の実践〕

清水小・三中学区内スタイル

<学習>

《学校》

伝える力をつける

能力・達成感・喜び

- きき方7つのステップ
- 話し方7つのステップ
 - ・発達段階に応じためざす
 - 子どもの姿を明確にする
- 授業中のルールを守る

《家庭》

自分から机に向かう

- 「家庭学習の手引き」活用
- 時間の目安
 - ① 10分×学年+10分
 - ② 1,2年2時間 3年3時間
- 読書・自学の推奨

<生活>

《学校》

自ら判断する

相手を思いやる行動

- 挨拶・言葉遣い
- 心を伝える3つの言葉（およう ありがとう ごめんなさい）
- 時間を意識して守る
- みんなのために進んで清掃

《家庭》

心身ともに健康な生活の基盤を作る

- 規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）
- ノーメディアデー
- 家族とのかかわり

○挨拶・言葉遣い <学校・家庭・地域で>
・温かい反応 ・はっきり返事 ・思いやりある言葉

〔地域との連携〕〔視点4〕

- ・地域防災訓練への積極的な参加
- ・地域学校協働活動の醸成
- ・インターネット安全利用講座（小6～中3）
- ・ノーメディアデー（毎月11日）
- ・小中一貫教育推進委員会の開催
- ・三光町花の会との共同作業（三光町花壇定植・奉仕作業）
- ・清水地区運動会
- ・小中面談日統一

〔子どもの実態〕

- 何事に対しても誠実に、指示されたことにはまじめで前向きに取り組むことができる。
- 落ち着いた態度で学習に取り組むことができる。
- △自ら進んで主体的・積極的に取り組むことは苦手である。
- △友達の意見に反応したり、自分の思いを話して伝えたりする表現力に課題がある。
- △自分と違う意見について深く追求したり、互いに切磋琢磨したりする姿勢に課題がある。